

## 都営バスの無償譲受について

## 1 背景

- ・ 2010年4月に中学校3校が1校に、2011年4月に小学校6校が1校に統合
- ・ 路線バスは児童・生徒の通学手段となり、これまで以上に地域生活に欠かせない存在
- ・ これに伴い児童・生徒の通学に合わせて路線の組み替え
- ・ バス停の段差対策が十分ではない箇所が増加
- ・ 高齢化率の高い当市では高齢者が乗降に苦慮している状況
- ・ 市民が安心して暮らせるまちづくりを進めていくうえで公共交通の環境整備は不可欠
- ・ 財政再生団体である当市にとってはそのための費用負担が大変困難な状況

## 2 経過

上記の背景について、夕張市から東京都交通局に打診。

同局からはこれまでも、東京都との自治体間連携モデル事業の一環として様々な協力をいただいている。

例：都営地下鉄車内、駅構内に夕張観光PRポスターを無償で掲出 など

## 3 活用方法等

- ・ 高齢者や児童・生徒の安全・安心な乗降のために、市内の路線バスとして活用
- ・ 都営バスの塗装を可能な限り残し、東京都との自治体間連携モデル事業の象徴に
- ・ マスコットキャラクター「みんくる」の北海道でのPRに貢献

## 4 効果

高齢者や児童・生徒の安全・安心な乗降に寄与